

国立大学法人広島大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成25年12月19日(木)10:00~12:00 広島大学東千田キャンパス第8演習室	
委員	委員長 荒木 秀夫 (大学教授) 委員長 胡田 敢 (弁護士) 委員 奥 兆生 (公認会計士・税理士)	
審議対象期間	平成25年1月1日 ~ 平成25年9月30日	
抽出案件(合計)	5 件	(備考)
工事(小計)	4 件	今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立て及び同審議依頼は なし
一般競争 (政府調達協定対象工事)	0 件	
一般競争 (上記工事を除く)	4 件	
公募型指名及び 工事希望型競争	0 件	
通常指名競争	0 件	
随意契約	0 件	
設計・コンサルティング業務	1 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申、 又は勧告の内容	なし	

質問	回答
<p>1. 審査対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (委員長より説明) ・荒木委員長の抽出した案件について了承が得られた。</p> <p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (1)一般競争入札方式 【広島大学(東広島)ライフライン再生(受変電設備等)工事】 ・暴力団の排除や談合情報対応について、どの段階で検討等が行われるのですか。</p> <p>・総合評価審査委員会がどのように評価されているか状況を教えて下さい。</p> <p>・事務の手間を省く観点から、総合評価委員会より先に競争参加資格審査委員会をした方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>(2)一般競争入札方式 【広島大学(東広島)中央図書館書庫棟新営機械設備工事】 ・全ての応札業者が最低基準価格を下回った理由を教えてください。</p> <p>(3)一般競争入札方式 【広島大学(霞)資料室改修工事】 ・総合評価を実施する基準を教えてください。</p> <p>(4)一般競争入札方式 【広島大学(工)実験研究棟A3改修工事(Ⅱ)】 ・応札業者が1者である理由を教えてください。</p> <p>・応札者が1者の場合、総合評価委員会は実施する必要がないのではないですか。</p> <p>(5)設計・コンサルティング業務 【広島大学(霞)医療支援センター等改修設備設計業務】 ・環境配慮型プロポーザル方式とはどのようなものですか。</p>	<p>・文部科学省から情報を入手し、競争参加資格等審査委員会で確認しています。</p> <p>・業者から提出された技術提案書を総合評価審査委員会で審議しています。評価方法は、施工計画については、委員会で審議しています。その他の項目については、評価基準に沿って事務的に評価点を付け、委員会で審議しています。</p> <p>・総合評価委員会の審議の結果、欠格となる場合は参加資格がなくなるため、総合評価委員会を先に開催しております。</p> <p>・調査の結果、工事費の大半が大型空調機で占められており、安価に仕入れることが出来たためです。</p> <p>・金額と工事内容により判断しています。</p> <p>・工期が短いこと及び専任の技術者の確保が難しいことが考えられます。</p> <p>・技術提案書に欠格の審議項目があるため必要です。</p> <p>・環境に配慮した提案をしてもらう方式で、具体的には二酸化炭素排出量の削減及び省エネルギーについて提案をもらいます。</p>
<p>・業者を特定した後の見積り合わせは制限無く行いますか。</p> <p>・課題に対する提案は必ず実施しますか。</p>	<p>・基本的に予定価格以下になるまで実施しますが、落札とならなかった場合、次点の業者と見積り合わせを行います。</p> <p>・実施するものについては、設計業務特記仕様書に明記しています。</p>